

第3章

取組の持続的な展開に向けて

第3章 取組の持続的な展開に向けて

第1 関係機関との多様な連携と地域の関係者への配慮

各関係機関の専門職をはじめとする多くのスタッフや、地域住民、行政等の連携によって実施計画を推進することは、地域の課題解決の仕組みづくりのほか、参画者の顔の見える関係性の強化につながるほか、市民の社会参加、自主的活動の創出など副次的効果が期待されます。

地域の支援体制構築という目的の意義や、支援体制の内容等について十分に共通認識を持って進める中で、方向性や取組への疑義が生じた際には、その都度、意見交換するなど、取組の基本的な方針を明確にし、基盤をしっかりと整えていくことが大切です。その上で、関係機関との多様な連携を進めていきます。

また、地域に貢献する担い手が不足している中、地域の役員の方々に対し、活動への大きな負担をかけることのないよう配慮が必要となっています。

第2 重点施策の評価とその後の取組への反映

5つの基本目標に沿った重点施策とその事業の執行においては、計画、実行、評価及び改善までのサイクルを繰り返しながら、課題の解決や更なる改善に取り組みます。

ただし、地域包括ケアの観点からは

- ① 個々の事業評価を個別に行うのではなく、基本目標に沿った重点施策を総合的に評価する視点が重要であること。
- ② 本計画期間の取組が、主に支援体制の整備や連携の仕組みづくり、啓発と趣旨普及の取組が中心となること。

以上のことから、本協議会独自の評価指標は、基本目標5「体制整備と医療・介護の連携」の施策を中心に設定します。また、他の重点施策の評価は、既に石巻市の地域福祉計画や分野別計画において設定された指標及び評価を用いることとします。(P.48参照)

石巻市地域包括ケアシステム推進実施計画における 評価指標

| 基本目標 | 評価指標 | 平成 29 年度 (2017 年度) 実績 | 平成 32 年度 (2020 年度) 目標 |
|--|---|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 健康づくりと介護予防 明るく健やかに暮らせる 健康づくりと介護予防の推進 | 要介護認定率 ^{※1} | 19.5% | 20.1% |
| 2 コミュニティと支え合い 地域コミュニティによる支え合い と地域力強化 | サロン活動等団体数 ^{※2} | 213 団体 | 260 団体 |
| | 認知症サポーター養成講座 受講者数 ^{※3} | 808 人 | 928 人 |
| 3 生きがい 社会参加や自発的活動等による 生きがい創出 | 生涯学習参加者数 ^{※4} | 31,330 人 | 34,800 人 |
| | 就労支援事業利用者数 ^{※5} | 330 人 | 374 人 |
| | ボランティア活動登録者数 ^{※6} | 2,626 人 | 2,700 人 |
| 4 住まいと暮らし 住まいの支援と自立生活のための 支援 | 地域密着型サービス基盤整備数 ^{※7} (施設・居住系を除く) | 7 | 10 |
| 5 体制整備と医療・介護の連携 丸ごとの支援・連携体制の整備と 医療・介護の充実・連携 | 多職種連携の満足度 ^{※8} | — | 80% |
| | 第 2 層協議体設置数 ^{※9} | — | 16 |

※1 高齢者人口に占める要支援・要介護認定者の割合

※2 石巻市第 3 期地域福祉計画における指標のうち、石巻市社会福祉協議会の「地域サロン活動支援事業」と「子育てサークル活動支援事業」、石巻市の「支え合い活動支援事業」の助成金受給団体数及び石巻市高齢者福祉計画・第 7 期介護保険事業計画における指標のうち、「通所型サービス支援事業」、「地域介護予防活動支援事業」の助成金受給団体数の合計

※3 認知症サポーター養成講座の受講者数

※4 石巻市の出前講座、市民大学及び高齢者の生きがいと創造の事業における各種講座等の受講者数

※5 石巻市第 5 期障害福祉計画における指標

※6 石巻市第 3 期地域福祉計画における指標のうち、ボランティア団体数・会員数

※7 小規模多機能型居宅介護施設、定期巡回・随時対応型訪問介護看護施設及び看護小規模多機能型居宅介護施設の整備数

※8 別途事業所等へのアンケート、研修会の際のアンケート等により調査を実施するもの

※9 第 2 層協議体 (P. 24 ※ 4 参照) の設置数

注) ※1、※3、※7、※9は、石巻市高齢者福祉計画・第 7 期介護保険事業計画における指標